

## 8

じんつうそくしんざい  
陣痛促進剤  
(关于阵痛促进剂)



分娩のとき、自然に体からプロスタグランジンとオキシトシンというものがでて、それらによって陣痛(子宮の収縮)がおこります。

しかし、陣痛がはじまらなかったり、陣痛がはじまったけどよわかったり、ママや赤ちゃんのために早めに出産した方がよい状況のときは、陣痛促進剤がつかわれます。それは、人工的につくったプロスタグランジンとオキシトシンで、点滴することによって、陣痛がはじまったり、陣痛が強くなったりします。

分娩的时候，身体会自然分泌前列腺素和催产素，从而引起阵痛（子宫的收缩）。

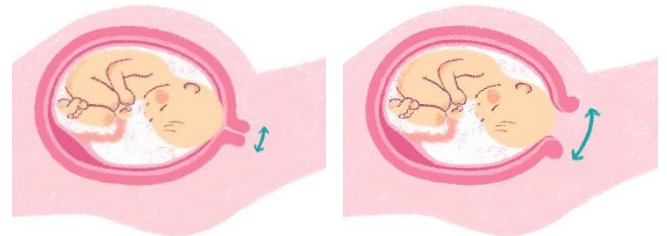
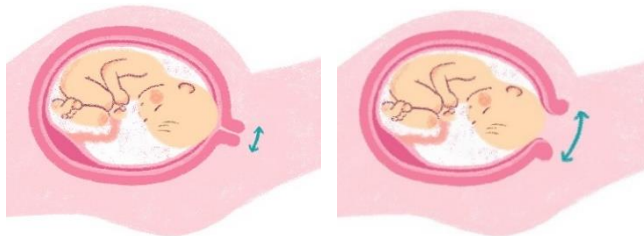
但是，当阵痛没有发生，或阵痛较弱的情况，提早进行分娩对产妇和胎儿会更有利的时候，会使用阵痛促进剂。阵痛促进剂为人工的前列腺素和催产素，通过点滴输液后，阵痛便会开始或变强。

Q:どんな薬ですか？

A: プロスタグランジン:点滴やのみ薬があります。薬のはたらきは、子宮の出口をやわらかくします。また、強い陣痛がおこることがあります。喘息の人には使えません。

Q:这是一种什么样的药呢？

A: 前列腺素: 形式为点滴或是口服药。药的功效会使子宫口变柔软。同时,也会引起强烈的阵痛。有哮喘的人无法使用此药物。



A: オキシトシン:点滴です。子宮の出口をやわらかくするはたらきはありません。また、弱い陣痛しかおこらないこともあります。

A: 催产素: 形式为点滴。没有使子宫口变得柔软的作用。并且,有时只能引起较弱的阵痛。

状態にあわせてどちらかの薬が使われます。使い方のルールにあわせて薬は少しずつ使います。

会根据产妇状态使用这两种药物。根据用法规则,每次少量进行使用。



### Q: どうして陣痛促進剤をつかうのですか？

A: 赤ちゃんの状態が悪くなっているときは、出産して必要な治療をしたほうがよいので、早く出産するために、陣痛促進剤を使います。

たとえば、陣痛がくるまえに破水したときは、感染をおこすことがあり、それによって赤ちゃんの状態が悪くなることがあります。ママが妊娠高血圧症候群(HDP)や妊娠糖尿病(GDM)などと診断されているときは、ママや赤ちゃんに悪い影響が出る可能性があります。予定日からかなりすぎてしまったのに出産にならないときは、赤ちゃんに栄養をおくる胎盤のはたらきが悪くなり、赤ちゃんの状態が悪くなったり、赤ちゃんが大きくなりすぎたりすることがあります。

また、陣痛が弱いままで強くならないときは、出産までに時間がかかり、赤ちゃんの状態が悪くなりますし、ママもとても疲れてしまいます。



### Q: 陣痛促進剤の副作用は？

A: 効果が人によって違います。

点滴をしても効果がでないことがあります。あまりないことですが、陣痛促進剤によって陣痛が強くなりすぎたり、子宮が破裂したりする可能性もあります。そうならないために、陣痛促進剤を使うときは、必ずルールに沿って使われています。

### Q: 为什么要使用阵痛促进剂？

A: 当胎儿的状态不好时，需要分娩后尽快接受治疗。为了提早分娩时间，会使用阵痛促进剂。

比如说，在阵痛开始前羊水就破了的话，就有可能引起感染，胎儿的状态可能会因此恶化。当产妇被诊断为妊娠性高血压综合征(HDP)或妊娠糖尿病(GDM)等病时，会对产妇和胎儿都造成不良影响。当过了预产期很久但分娩还是没有开始的话，给胎儿传送营养的胎盘机能便会衰弱，从而使胎儿的状态恶化，或使胎儿发育得过大。

还有，当阵痛一直较弱，无法增强的时候，分娩会非常花时间，不仅胎儿的状态会恶化，产妇也会疲惫不堪。



### Q: 阵痛促进剂的副作用有哪些？

A: 效果因人而异。

打了点滴之后也有可能没有效果。虽然很少发生，但使用阵痛促进剂后阵痛变得过于强烈，子宫发生破裂的情况也是有的。为了避免这种情况，使用阵痛促进剂的时候，一定会根据用法规则进行使用。